

文化芸術・スポーツを活かしたまちづくり



静岡市の地域特性や資源を活かした文化・スポーツの振興、地域の魅力創出など、ワクワクドキドキするような感動体験が得られるまちづくりを推進するための取組み

【西ヶ谷総合運動場】

■ アリーナ整備、東静岡まちづくりの推進 … 11億3,020万円（債務負担行為300億円）

アリーナを核とした東静岡のまちづくりを一体的に進め、最先端の文化・スポーツ・エンターテインメントの体験や、商業、教育等の充実した都市機能と快適な住環境を兼ね備えたまちへの発展を目指します。

- ① アリーナ建設・運営
令和7年度は事業者の募集及び選定を行う
- ② アリーナ建設用地に向けた用地取得
- ③ 東静岡地区まちづくり基本計画の策定
- ④ ペDESTリアンデッキの基本設計 等

■ ローラースポーツパークの整備 … 1億6,600万円

令和7年9月末で「東静岡アート&スポーツ/パーク」が閉鎖されるため、西ヶ谷総合運動場第二駐車場にローラースポーツパークを整備します。

【供用開始】 令和7年10月

【利用時間】 午前9時～午後9時まで



ローラースポーツパーク整備場所

■ 駿府城跡天守台の野外展示 … 4億8,059万円



天守台野外展示のイメージ

駿府城跡天守台では、平成28年度から令和3年度までの6年間にわたり発掘調査を行い、天正期と慶長期の2つの時代の天守台を発掘することができました。駿府城跡天守台の遺構を間近で見ることができる野外展示場を整備します。

① 駿府城跡天守台の野外展示

【スケジュール】 令和7～8年度 野外展示工事（広場、遺構保存）
令和8年度 ガイダンス施設建設工事
令和9年度供用開始

② 当時の駿府城の天守をイメージできる最新のVR・ARコンテンツの制作

2月 定例議会質問

児嶋喜彦



Q: 災害時においてトイレカーの設置場所はどのように決定しますか。また、平時はどのように利用していきますか。

A: 災害時のトイレカー設置場所は、主に避難所での利用を想定していますが、どこに設置するかは、その時の下水道の被災状況等により、最も必要とされる場所へ随時、移動させ、有効に活用していきます。

平時利用としては、市内で開催される大規模イベントでの活用を想定しており、早ければ本年4月に開催される静岡まつりでの活用を目指し、安倍川花火大会や清水みなと祭り、大道芸ワールドカップ、静岡マラソン等でも活用していきたいと考えています。

小山 悟



Q: ここ数年来、学校の教育不足が全国的な課題となっています。「年度当初の欠員未補充解決」をどのように進めていきますか。

A: 内示が示された後に、急な退職をする正規教員や、任用辞退を申し出る再任用職員が存在します。その場合、臨時的任用の教員で欠員状況を補いますが、学校が始まるまでの短期間で、臨時的任用の教員を確保することは難しい状況です。

静岡市では令和7年度から、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」によって算定される教員数とは別に、当初予算に教員10人分の人件費を計上し、年度当初から、教職員定数以上の教員を確保することで、想定外の欠員未補充を解消していきます。

志政会 だより

しせいがい

令和7年3月発行
第39号
発行/静岡市議会 志政会
編集/志政会 広報部
〒420-8602
静岡市葵区追手町5番1号
TEL 054-254-2111
(内4505)
FAX 054-653-3412

志政会代表質問

令和7年2月議会が2月10日～3月6日まで会期25日で開かれ、「代表質問」を行いました。市長の政治姿勢や志政会が昨年11月に市長へ提出した政策提言をもとに36の質問を行いました。(以下、質問及び答弁抜粋です)



災害ボランティアについて

Q 被災からの復旧、復興に向け、ボランティアの力を借りることも重要です。「災害ボランティア活動に協力をいただける団体」とのネットワークを構築していくため、どのように取組んでいきますか。

A 災害時に寄せられる被災者からの様々なニーズに対し、市は災害ボランティア本部を設置し、ボランティアの皆さんとともに支援に当たります。ニーズの中には福祉の課題を抱えた世帯への支援や被災家屋への対処等、一般ボランティアだけでは対応しにくい専門性が必要なケースもあり、知識や経験を持つ団体等に協力いただくことは重要と考えています。

専門的な知見が加わることで、きめ細やかな支援が可能となることから、令和7年度は、市がこうした各分野の団体に呼びかけ、交流会を開催します。交流会を通じて、「顔の見える関係」を構築し、災害時に幅広い連携が図られるネットワークづくりに取り組んでいきます。

子育て支援の充実について

Q 子育てに係るサービスは多くありますが、サービスを受けるためには、紙や電話での手続きが多く、大きな負担となっているのが現状です。共働き世帯の子育て世帯に係る手続きの利便性向上へどのように取り組んでいますか。

A 静岡市では、これまで紙や電話でしか申請できなかった手続きのオンライン化を順次進めてきました。特に、こどもが病気の時に、病児・病後児保育室を利用する際には、令和7年2月からオンラインで空き状況の確認や予約申込みが行えるシステムの運用を開始。これにより、スマートフォンで24時間いつでも予約することが可能になりました。

このほか、令和6年度から、放課後児童クラブの土曜日の拠点開所に合わせて、土曜日の利用申込みをオンラインで行うことができるようになりました。

市内企業の持続的な経営について

Q 近年、静岡市は若者の流出が課題となっていますが、若者の地元市内就職促進に向けて、どのように取り組んでいきますか。

A 静岡市では、就職を機に市外に転出する若者が多く、市最大の課題である人口減少の主要因となっています。このため、市内企業と若者の交流の機会を設け、企業の認知度向上とともに、就職意欲を醸成することが重要であると考えています。高校生に向けてはキャリア形成支援、大学生に向けては、大学のキャリア講座に企業との交流の場を提供しています。

令和7年度は、首都圏の大学生が市内企業の課題に対し具体的な解決策を提案する実践型ワークショップを実施、また今後は、若者の就職志望度が高いデジタル関連企業やスタートアップの誘致を進めていきます。

郊外・山間地における公共交通について

Q 郊外・山間地における公共交通をどのように維持していきますか。

A 近年、バスの運転士不足がさらに深刻化し、このことがサービス低下を招き、さらなる利用者減少につながるという悪循環が起っています。特に移動需要の少ない郊外や山間部は影響が顕著で、その対応が必要です。そこで、こうした地域には、一般ドライバーが担い手となり、地域の団体が運行主体となる「自家用有償旅客運送」の導入をしていきます。自家用有償旅客運送は、細かな経路や乗降場所、予約制のデマンド運行など、地域のニーズに合った運行が可能で、市は、計画立案への支援や運転手手当や車両購入費などの運行経費の支援を行っていきます。

令和7年度当初予算一般会計 3,885 億円

令和7年度当初予算の一般会計は3,885億円（前年度比+9.9%）で、過去最大を更新しました。

昨年9月に発表された「静岡市独自の人口減少の将来予測」では、今のまま何も対策を取らなければ、静岡市の人口は2050年には49.2万人まで減少、また少子高齢化が進行し、老年人口1人あたりの生産年齢人口が1.3人になるとの大変厳しい予測となっています。人口の流出に歯止めをかけるため、「安心感のある温かいまち」「未来に夢や希望の持てるまち」という2つの未来像に向かって政策を進めていきます。

「安心感のある温かいまち」「未来に夢や希望の持てるまち」の実現に向けて

令和7年度当初予算では、5つの分野に予算を重点配分し、積極的な財政出動を行います。

- 「安心感がある温かいまち」の実現に向けて、「暮らしの安心感」「経済的な安心感」を高めるための取組み
 - ① 子育て支援・教育の充実と健康長寿の推進
 - ② 災害対応力の強化
 - ③ 地域経済の活性化
- 「未来に夢や希望の持てるまち」の実現に向けて、子どもや若者がこのまちに住み続けたいと思うことができ、将来にわたって持続可能な街づくりを推進するための取組み
 - ④ 文化・スポーツを活かした街づくりの推進
 - ⑤ 社会変革の推進

子育て支援・教育の充実と健康長寿の推進



結婚、出産、子育てなど、ライフステージに応じた行政の支援、下支えを充実させる取組み

■ 緊急時のあんしん預かり保育 … 4,633 万円

登園後の子どもの急な体調不良時に、保護者がお迎えに行けない場合に、かかりつけ医等への診察付き添い、病児保育の実施まで一連の対応を行う病児・病後児保育施設を開設します。

【定員】3名 【実施体制】保育士1名 看護師2名

【現在設置されている静岡市の病児・病後児保育室】

葵病児・病後児保育室「輝き」 東草深町 定員：4名
駿河病児・病後児保育室「このとりに」 駿河区高松 定員：3名
清水病児・病後児保育室「虹いろ」 清水区天神 定員：3名



詳細はコチラ↑
2月より予約システムが導入されました

■ 認知症の早期発見・予防 … 3,854 万円

高齢化に伴い、市内の認知症高齢者は増加しています。認知症の一步手前の段階であるMCI（軽度認知障害）での対応により、16～41%の人は認知機能が回復するため、早期発見・早期予防の取組みを行います。

・かかりつけ医による「もの忘れ健診」の無料実施
対象者：静岡市在住の65歳以上の方（年に1回）



■ 発達が気になる子どもの受診待機の解消 … 1,720 万円

現在、発達が気になる子どものアセスメント（特性等の評価）について、受診待機期間が長期化しています（最大10ヶ月）。アセスメントを行う心理士等を配置した専門機関を設置し、アセスメントを早期に行うことで、医療機関での受診待機期間の解消を目指します。

災害対応力の強化



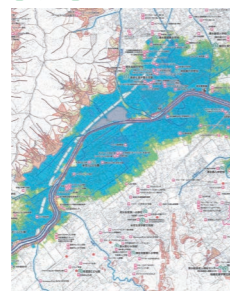
防災・減災の推進、インフラの機能強化など、激甚化する自然災害から市民の生命や財産を守るための取組み

■ 内外水ハザードマップの作成 … 7,160 万円

令和4年台風15号、令和6年台風10号において浸水被害が発生していることから、内水及び外水を統合した分かりやすいハザードマップを作成します。

これまでの洪水予想河川の浸水想定区域と、新たに対象となった中小河川（84河川）の浸水想定区域、内水浸水想定区域の水害リスクとともに、避難場所など一目で確認できます。

【外水】



河川が大雨によって増水、堤防が決壊した場合の浸水
 ・安倍川、富士川
 ・藁科川、巴川等9河川
 ・中小84河川

【内水】



下水道（雨水）などの排水能力を雨量が上回った場合の浸水

【ハザードマップイメージ】

■ 上下水道管・施設の地震対策 … 71 億 7,737 万円



耐震化された水道管

上下水道管の耐震化率は、令和5年度末で、水道が40.9%、下水道が70.7%となっています。こうした中、災害拠点病院等の重要施設を経由するルートの耐震化について、上下水道一体で優先的に実施します。

・城内系統、八木間一富士見が丘系統 ほか

地域経済の活性化



企業立地の推進、中小企業や農業の生産性向上など、働きやすく、働きがいのある仕事を確保し、所得水準を向上させるための取組み

■ 土地等利活用の推進 … 1 億 1,800 万円

建設発生土の処分場を清水区三保（貝島地区）に新設し、市内の建設発生土を受入れます。処分場は将来、企業立地用に造成する考えで、造成の事業費の一部を土砂の受入れ料金で賄う予定です。

- ・受入れ料金 8,800円/m³
- ・開始時期 令和7年10月以降（予定）

■ 企業立地の促進 … 14 億円（拡充）

市内に工場等を設置し、市内進出する企業等に対して、用地取得や設備投資にかかる費用等を助成します。

来年度より企業に対してより迅速な初期投資を行うため、補助金の年度ごとの交付上限額の引上げ及び分割交付期間の短縮を図ります。

■ 静岡駅北口地下広場の改修 … 2 億 2,000 万円

静岡駅北口地下広場（しずちカ）のデザインを一新し、伝統工芸を連想させる繊細で柔らかいデザインとします。また、広場では地元産品を販売するマルシェを開催するなど、人が憩える空間を整備します。



【事業期間】
令和7年度～8年度

静岡の伝統工芸から着想を得た天井デザイン

社会変革の促進



スタートアップの活用、DXやGXの推進など、社会変革へ積極的に対応し、社会課題の解決や新たな価値の創造により、将来にわたって持続可能な地域づくりを推進するための取組み

■ スタートアップ協業の推進 … 2 億 8,405 万円

- スタートアップコミュニティの形成
 - ・スタートアップに関わる様々な関係機関とのネットワーク構築、強化
 - ・静岡市へ進出するスタートアップに対して事務所賃借料を2年間補助
- 知・地域共創コンテストの開催
- 市内イノベーション創出の支援 等



■ 浸水対策 … 34 億 4,556 万円

- 雨水幹線、雨水渠の整備
大沢排水区（追分2丁目）ほか
- 雨水ポンプ場の整備
巴川右岸第2排水区
渋川雨水ポンプ場（令和4年～9年度）ほか
- 雨水貯留施設の整備
大内新田地区雨水貯留施設、小中学校校庭雨水貯留施設



渋川雨水ポンプ場イメージ

■ デジタル関連企業の誘致 … 7,687 万円

若者世代の関心が高く、成長分野として期待できるデジタル関連企業の立地を促進することで、若者の市外への流出を抑制するとともに地域経済の活性化を図ります。

- ・進出検討企業の発掘
- ・市内に新規進出するデジタル関連企業への事務所賃借料等の助成 等

■ プレミアム付デジタル商品券の発行 … 9 億 1,500 万円（2月補正）



物価高騰が続く中、市民の日常的な消費活動を下支えし、物価高騰の影響を軽減するため、昨年発行した「しずく商品券」を令和7年度も発行します。

- 【対象者】 市内在住者
（市内に通勤・通学する者は対象外）
- 【販売額】 1口6,250円分の商品券を5,000円で販売
（プレミアム率25%、1,250円）
- 【購入上限】 1人4口まで（希望多数の場合は抽選）
- 【発行口数】 60万口
- 【利用可能期間】 令和7年7月～10月までの4ヶ月



■ 子育て世帯への宅地提供 … 3,321 万円

生活利便性の高い市営住宅の跡地を、新たな住まいを求める子育て世帯へ優先的に売却します。

- 【売却内容】
 - ・堤町団地跡地 24区画（葵区堤町）
 - ・1区画当たり約110㎡（36坪）
 - ・令和7年10月以降 売却開始